

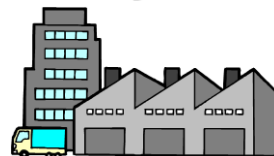
より充実した職場体験・インターンシップを行うために

事業所の皆様へ

三重県教育委員会では、事業所と学校とをつなぎ、効果的な職場体験やインターンシップを実施するため、取り組んでいます。



- 受け入れ事業所の開拓
- 事業所と学校との調整
- 事前・事後指導における講師の開拓
- 体験を効果的に行うための支援
- 安全面や危機管理等のアドバイス



● 効果的な職場体験・インターンシップの実施に向けて ●

▶▶▶ 体験する児童・生徒に

適度な仕事と役割を与えてください。

職場体験・インターンシップでは、「やりがい」や「役立ち感」、「充実感」を味わった児童・生徒の達成感が高い傾向にあります。

やりがいの得られる仕事の例

- 成果の見えやすい仕事
- 人と関わる仕事
- 他者から評価の得られる仕事

“厳しく” “温かく”
ご指導ください

社会の一員としての自覚につながります。

児童・生徒の様子を学校にお知らせください。しっかりとフォローします。

職業人としての思いを聞かせてください。

児童・生徒にとって、実際に働いている人から、仕事についての話を聞くことは貴重な経験となります。

思いを伝える機会の例

- 朝礼
- お昼休み（社員食堂で）
- 日誌や一日の反省時

参加した児童・生徒の感想

- 自分の仕事に対する責任の重さを知った。
- 人と接する仕事の魅力を感じることができた。

▶▶▶ 学校とともに

些細なことでも学校にご相談ください。

共有しておきたいことの例

- 事前・事後指導のあり方
- 期間中の留意点
- 実施後の成果と課題

職場体験・インターンシップのねらいを共有してください。

児童・生徒の働くことや職業に対する理解を深めたり、興味・関心を高めたりすることができます。

● 安全な職場体験・インターンシップの実施に向けて ●

あらかじめ事故が起きた場合の対応について想定しておいてください。

体験内容によって事故の内容や対応が異なります。各事業所において、それぞれにあった対応方法を考えるとともに、安全に配慮した実習プログラムの作成をお願いします。

事故の例

- 対物
 - ・工場での作業で大型扇風機を破損
 - ・トラックの洗車中にミラーを破損
- 対人
 - ・開店準備中にのぼりを倒して通行人を損傷
 - ・機械操作を誤り、従業員を損傷
- 児童・生徒自身の傷害
 - ・草むしりをしていて蜂に指を刺された

Point

- 体験する児童・生徒の日常の様子
の聞き取り
- “ヒヤリハット”の洗い出し

事故が発生した場合に備えて、連絡体制を学校と一緒に構築してください。

学校の窓口の例

- 教頭
- 職場体験・インターンシップ担当者
- 進路指導部
- 事業所担当教員

「誰が」「誰に」「何を」伝えるか

Point

- 学校への連絡
- 家庭への連絡
- 救急車の手配

事故を未然に防ぐためにも、学校と連携してください。

事故防止については、学校での指導に加えて、事業所内の安全ルールの徹底をお願いします。

安全ルール説明の機会の例

- 事前に児童・生徒が事業所訪問をした際
- 職場体験・インターンシップの初日のガイダンス
- 個別の作業をする直前

Point

- タイミングを捉えた指導
- 現場での十分な説明

個人情報の取り扱い

児童・生徒の個人情報、事業所の扱う顧客情報や機密事項などについては、学校と一体となった指導と注意をお願いします。

気を付けたい個人情報の例

- | | |
|---------------|---------------|
| ○ 児童・生徒に関する情報 | ○ 事業所で扱っている情報 |
| ・健康面に関する情報 | ・顧客情報 |
| ・自宅の住所や電話番号 | ・従業員の個人情報 |
| ・成績に関する情報 | |

Point

- 誓約書の提出
- 学校との連携

お問い合わせ

三重県教育委員会事務局 高校教育課 キャリア教育班

〒514-8570 三重県津市広明町 13 番地
TEL:059-224-2913 FAX:059-224-3023

職場体験・インターンシップ・職場実習

協力事業所

地域の若い人材を育てます

三重県 職業ポータルサイト 検索

三重県教育委員会「みえる・わかる・つながる！」職業ポータルサイト
<https://www.career-portal.pref.mie.jp/>

三重県教育委員会

